

## クローバー 幸せ株分け



二〇〇八年から趣味のクローバー栽培に取り組み愛知県田原市中山町の市職員折戸裕美さん(四五)は、地元の四つ葉以上のシロツメクサ、つまりクローバーを市内外の人々に広めるなど「幸運のおすそ分け」に一役買っている。

「ちの聖地」として知られる恋路ヶ浜の一角に植えられている。摘み取って持ち帰ることができ、観光客も「幸せだ」とうれしそう。

市内の障害者就労支援施設で利用者が作って販売する四つ葉のクローバー入りのお守りのデザインも提案。

○九年、自宅近くの伊良湖町で偶然、自生しているのを発見。「幸せの象徴のクローバーを町おこしに役立てたい」と思い、地元観光協議会に株分けした。クローバーは同町で「恋人た

と期待する。最近、インターネット上の無料写真共有アプリ「インスタグラム」を始め、毎日クローバーの写真を発信している。「全国に幸せが広がってくれば」と期待する。